

知識・ノウハウとシステムの融合を加速する Cosminexus V8 のご紹介



Cosminexus
コズミネクサス

2009/02/18

株式会社 日立製作所 ソフトウェア事業部
第2AP基盤ソフト設計部 齋場 正弘

uVALUE

Cosminexus

Contents

1. Cosminexusのコンセプト
2. 知識・ノウハウとシステムの融合によるイノベーション
3. イノベーションを支えるCosminexus

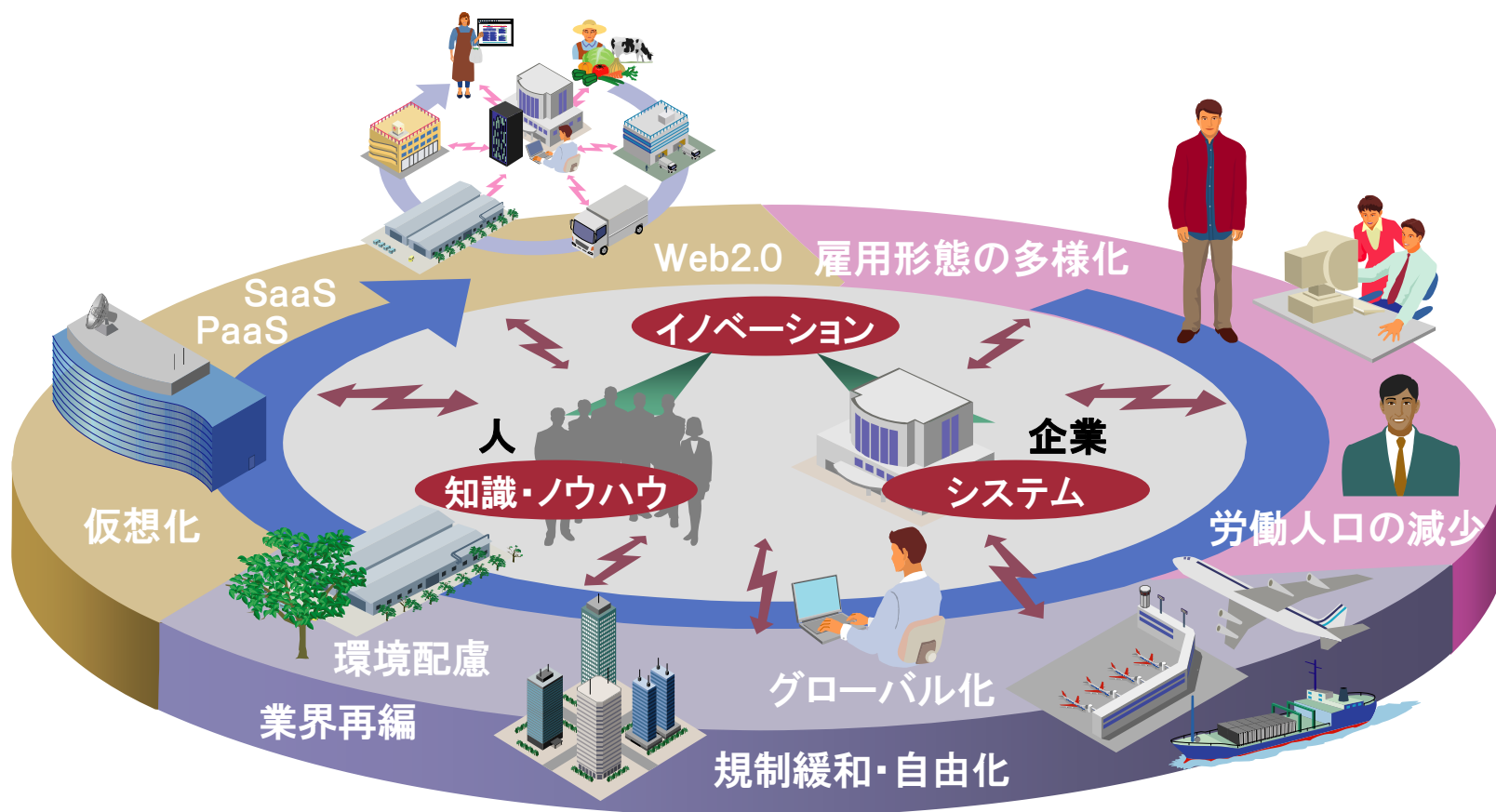
Cosminexus

1

Cosminexusのコンセプト

1-1 企業を取り巻くビジネス環境と課題

- 企業を取り巻く環境は、日々変化し多様化している。
- 企業価値を高め、持続的な成長を実現するためには、**変革(=イノベーション)**が必要である。



- 企業の中で知識が生成，蓄積，利用され，知識を活用した経済活動の成果としてイノベーションが生み出される。

知識への投資が中心的な支出項目となった。
知識の生産性が経済の生産性，競争力，経済発展の鍵となった。

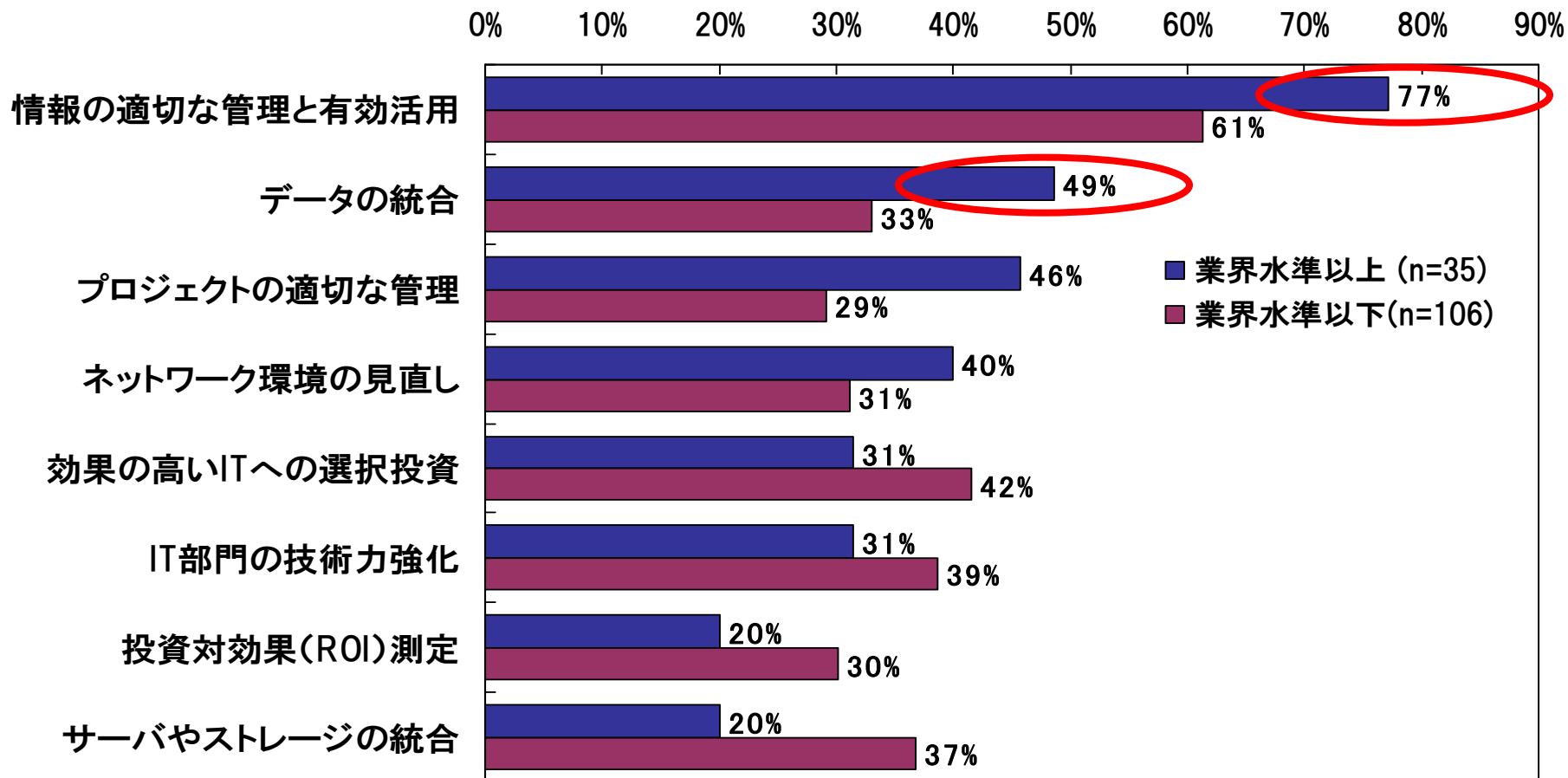
Peter F. Drucker

我々がすでに『知識社会』に入っていることに気づいているだろう。
この社会では，知識は単に伝統的生産要素としての労働，土地，資本と
並ぶもう一つの資源というより，最も重要な資源なのである。

野中郁次郎

1-3 経済活動における知識の利用

● 利益率が高い企業ほど、知識活用への意識が高い。



『経常利益率』 と 『 ITの投資効果をも高める今後の対策 』 の関係

出典: Gartner SYMPOSIUM ITxpo 2007「Driving IT. Powering Business - ITの力でビジネスのさらなる革新と成長を実現せよ」松原 榮一, 亦賀 忠明, 2007年11月28日、GJ08564

- イノベーションは身近なものであり、知識成長への取り組みが重要。

サントリー 株式会社 / 「伊右衛門」

「サントリーの緑茶飲料『伊右衛門』は、04年3月の発売と同時に大ヒットを飛ばし、...」

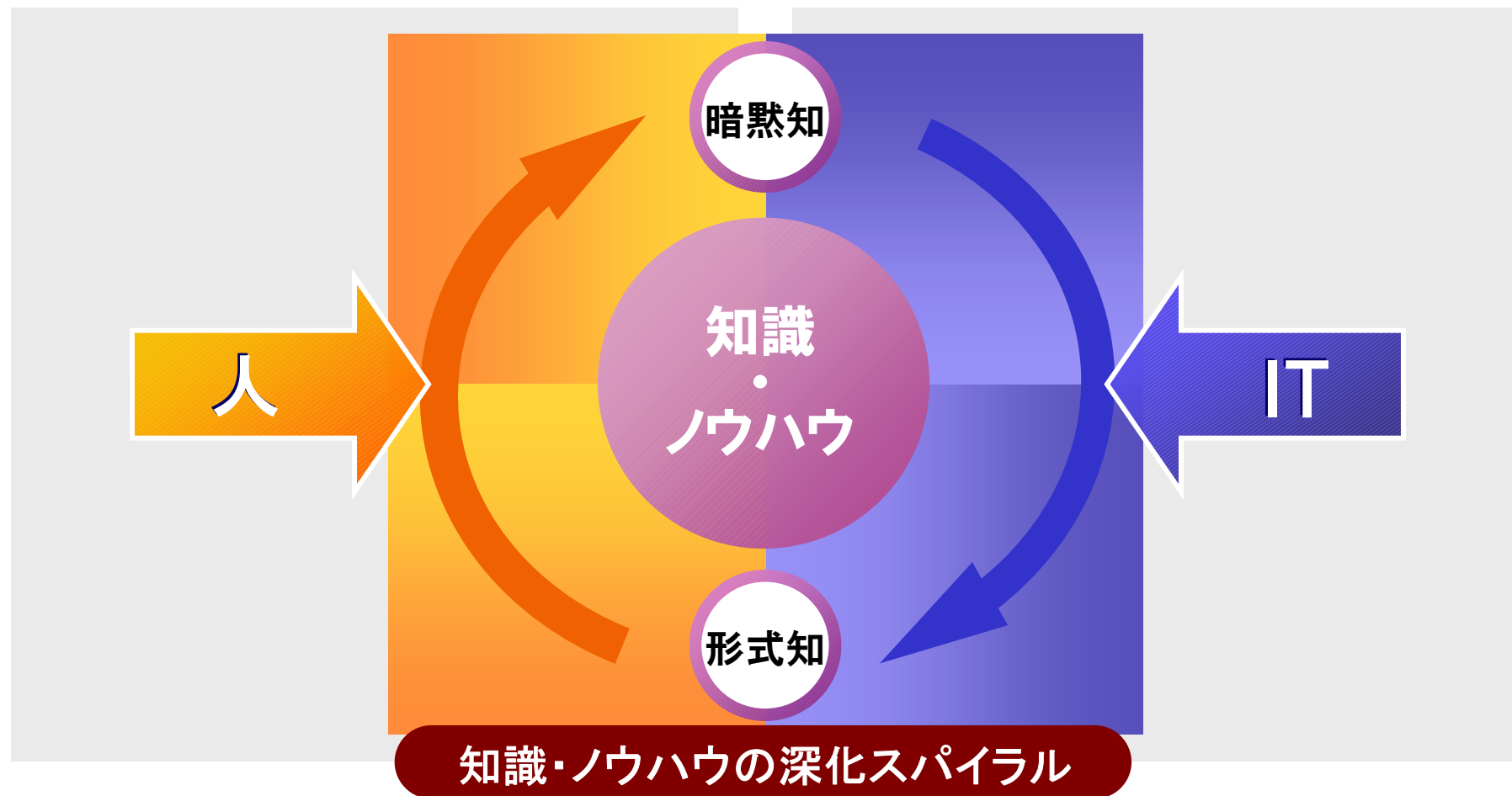
「対話は、それぞれの個人にとっての善（『何がよいことなのか』という暗黙知）が、チームにとっての普遍性を持った善（common good）に置き換わるプロセスを演出するとともに...」

「顔が見えると本音がいいにくい日本人の特性を見抜き、ITを逆利用して、顧客の潜在的意識を探り、お茶にまつわる暗黙知を掘り起こそうとした。」



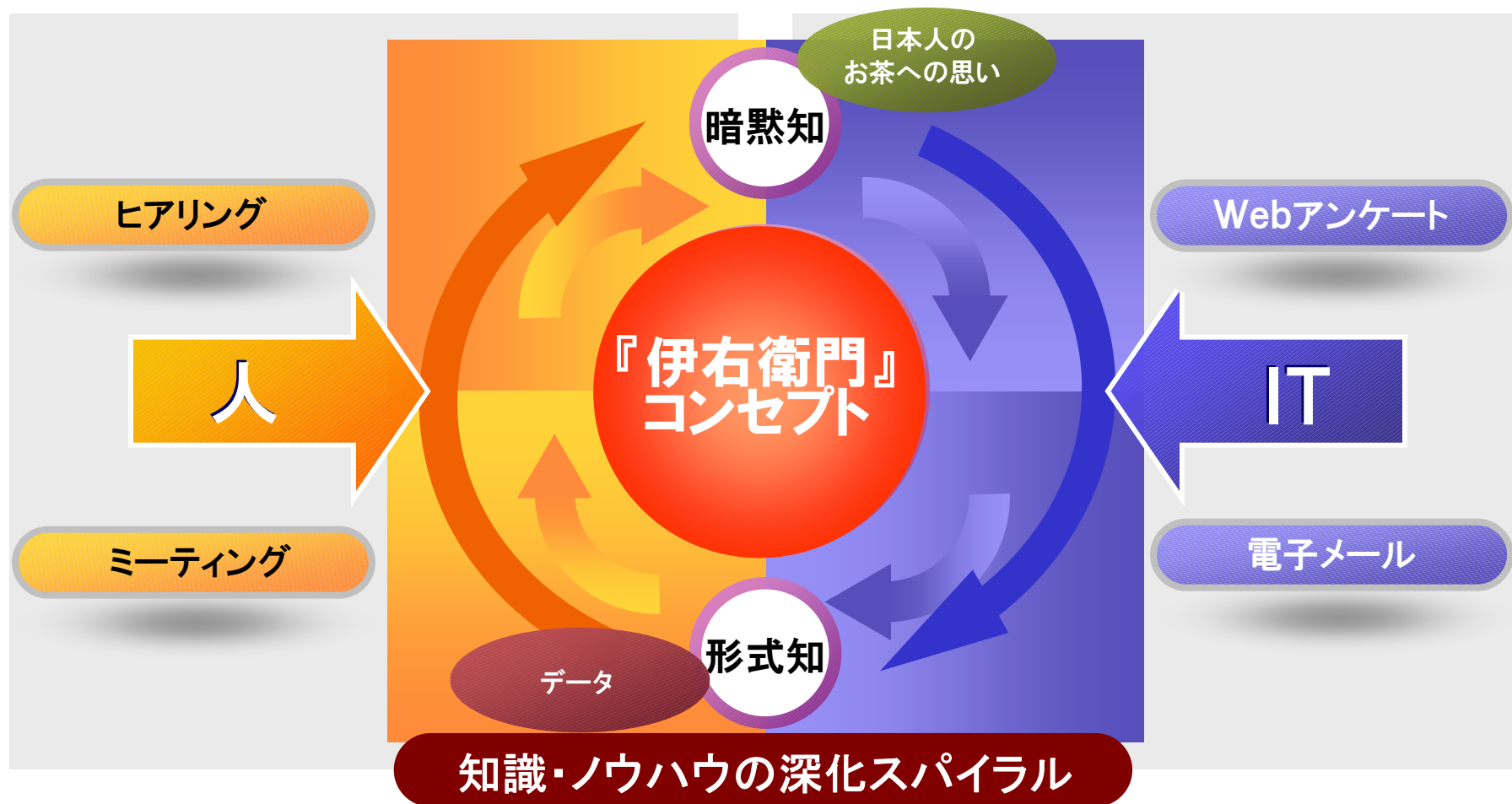
1-5 イノベーションを生み出す企業システムとは

- ITと人の両輪によって、知識・ノウハウの活用を最大化。
- ITが暗黙知から形式知の創出を、人が形式知から暗黙知の創出を主導。



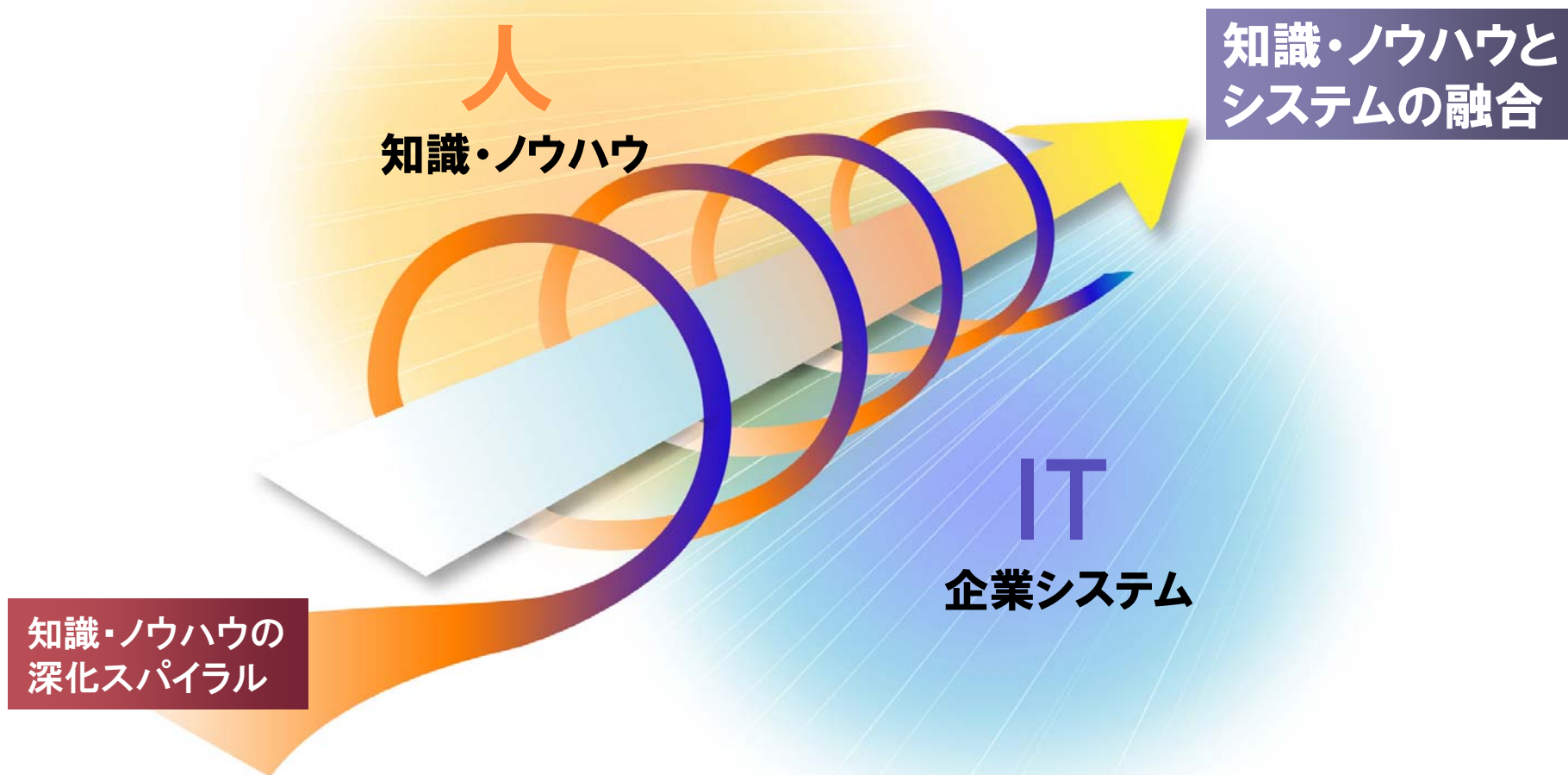
1-5 イノベーションを生み出す企業システムとは

- ITと人の両輪によって、知識・ノウハウの活用を最大化。
- ITが暗黙知から形式知の創出を、人が形式知から暗黙知の創出を主導。



1-6 Cosminexusのコンセプト

- Cosminexusは、知識・ノウハウと企業システムの融合を実現し、イノベーションの創生につなげます。



Cosminexus

2

知識・ノウハウとシステムの融合による イノベーション

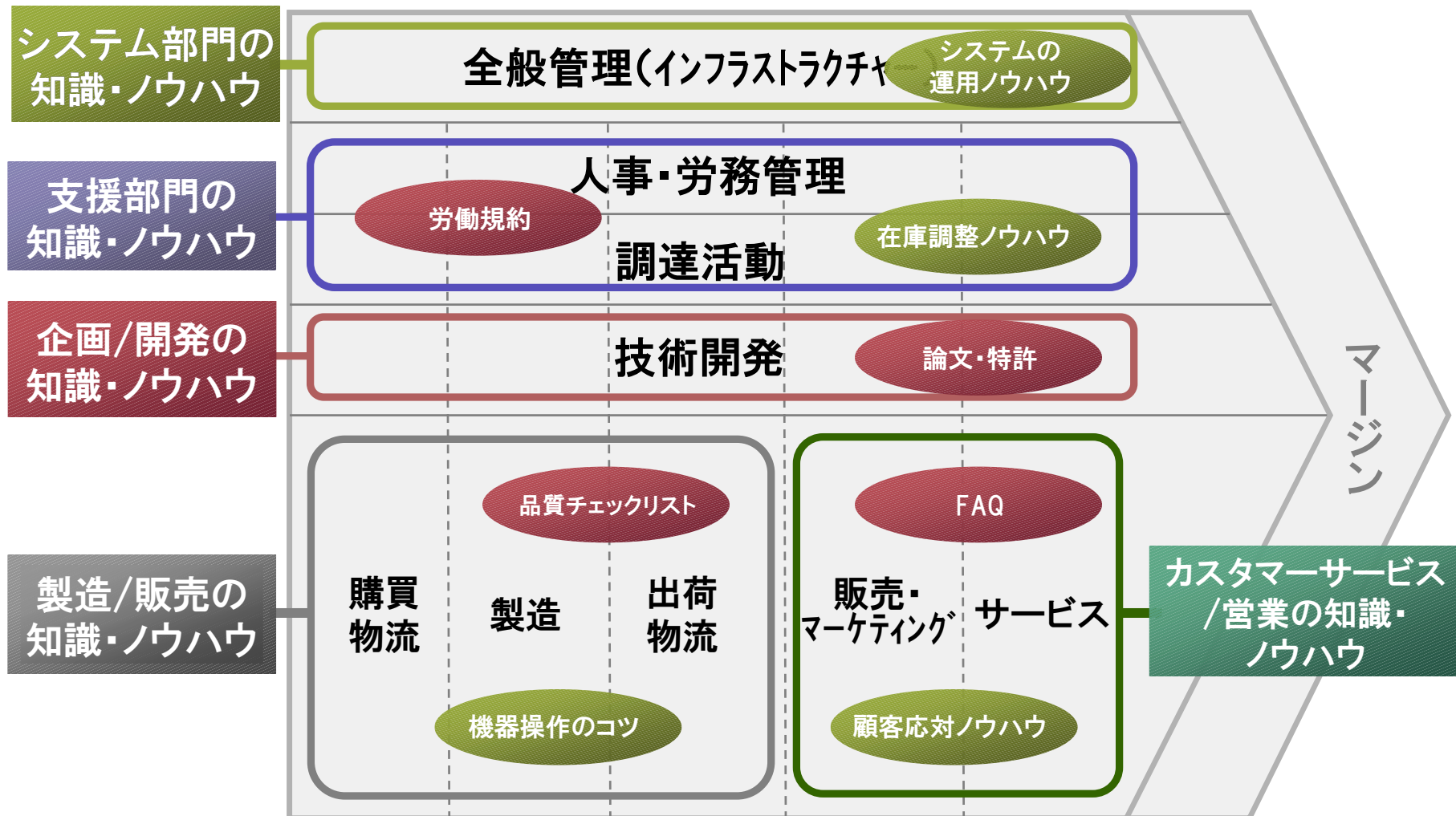
2-1 企業に蓄積されている知識・ノウハウ

● 企業には、知識・ノウハウがいろいろな形で蓄えられている。



2-2 バリューチェーン上の知識・ノウハウ

- 企業に蓄積された知識・ノウハウを最大限に活用することがバリューチェーンを強固にし、イノベーションの創生につながる。



- バリューチェーンを強固にする経営課題の実現において、知識・ノウハウを最大限に活用できるITシステムが有効。

<知識・ノウハウ>

カスタマーサービス/営業

- 顧客対応ノウハウ
 - 提案ノウハウ
- 業務手順

製造/販売

- 品質管理ノウハウ
 - 生産計画ノウハウ
- 判断条件

企画/開発

- 設計/最適化ノウハウ
 - パフォーマンス評価ノウハウ
- ビジネスプロセス

支援部門

- オペレーションノウハウ
 - 事務ノウハウ
- 業務手順

システム部門

- 構築ノウハウ
 - 運用ノウハウ
- 業務手順

<経営課題>

業務品質の改善を重ねて
顧客満足度を向上

2-4

現場情報の活用により
ビジネス機会を拡大

2-5

環境変化への即応により
ビジネススピードを向上

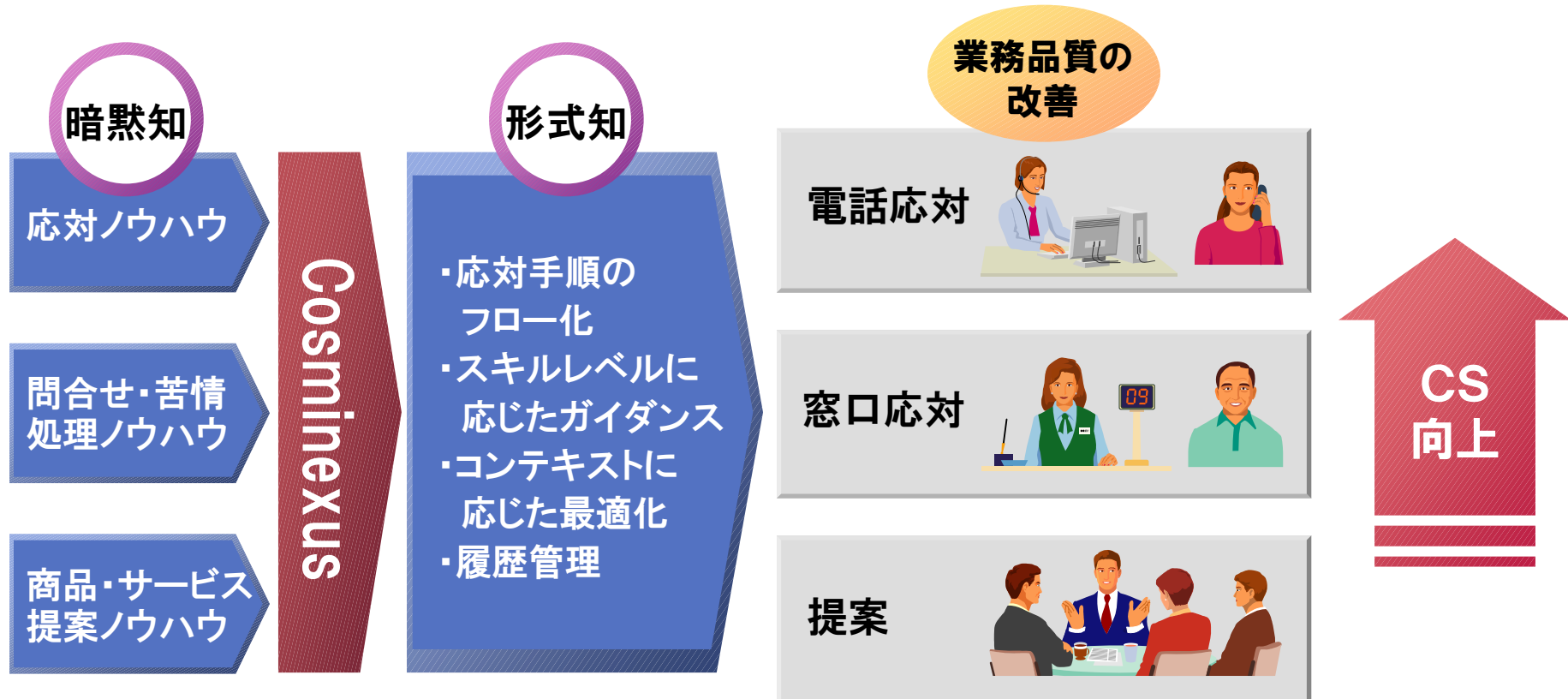
業務プロセスの改善により
コストを削減

SIの標準化・工業化により
ビジネススピードを向上

2-6

2-4(1) カスタマーサービス/営業におけるノウハウ活用

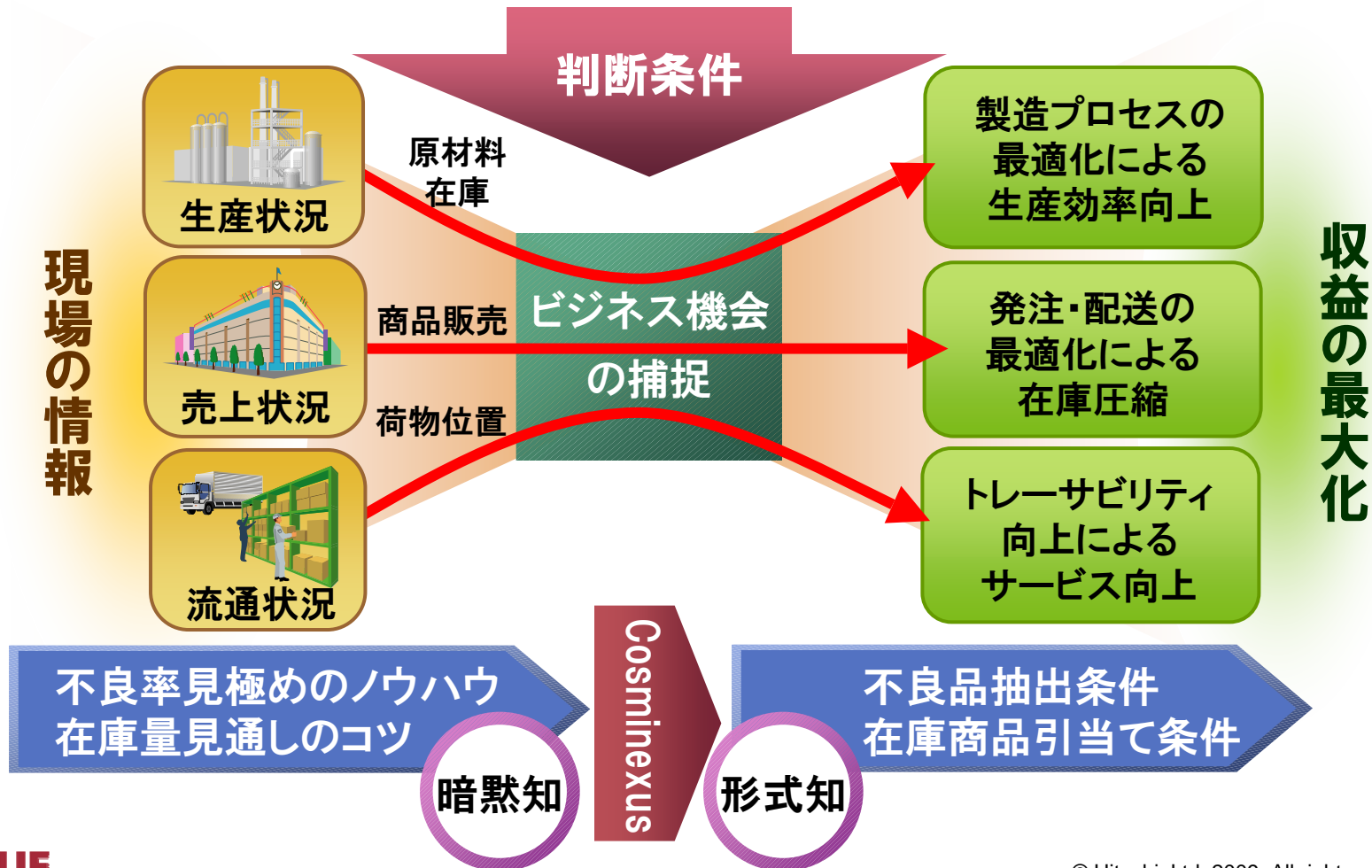
- 顧客の維持と獲得には、お客様接点での業務品質の向上が課題。
 - ➡ 顧客対応ノウハウ、提案ノウハウなどを活用し、業務品質の改善を重ねることで、顧客満足度を向上。



スクリーンをご覧ください

2-5(1) 製造/販売におけるノウハウ活用

- ビジネス機会の獲得には、現場情報の十分な活用が課題。
- ➡ 品質管理や生産計画などのノウハウを判断条件としてシナリオ化し、現場情報と連結することで、リアルタイムにビジネス機会を捕捉。



スクリーンをご覧ください

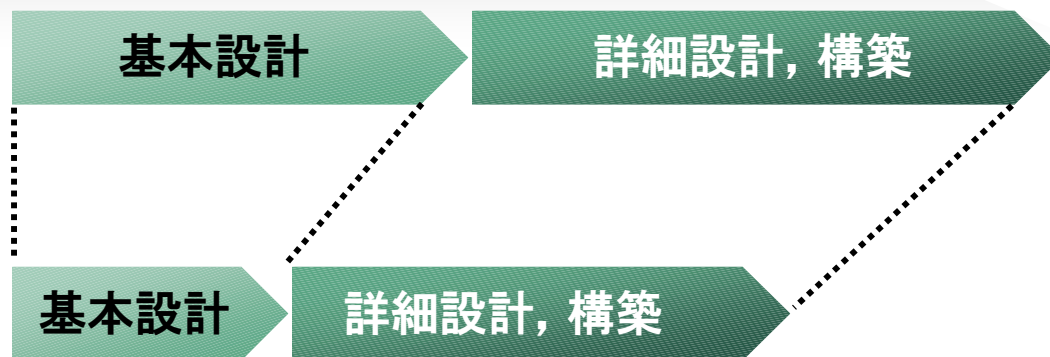
2-6(1) システム部門におけるノウハウ活用

- 企業戦略の迅速なシステム化には、人手による開発スピードの限界と製品技術を持つエンジニア層の人材不足の解消が課題。

➡ 要求仕様・要求グレードの標準化とともに、基盤の設計・構築の工業化によりビジネススピードを向上。



①要求仕様発注者ビューの標準化 ②非機能要求グレードの標準化 ③パッケージアプリの適用拡大 ④テスト自動化技術の適用



スクリーンをご覧ください

Cosminexus

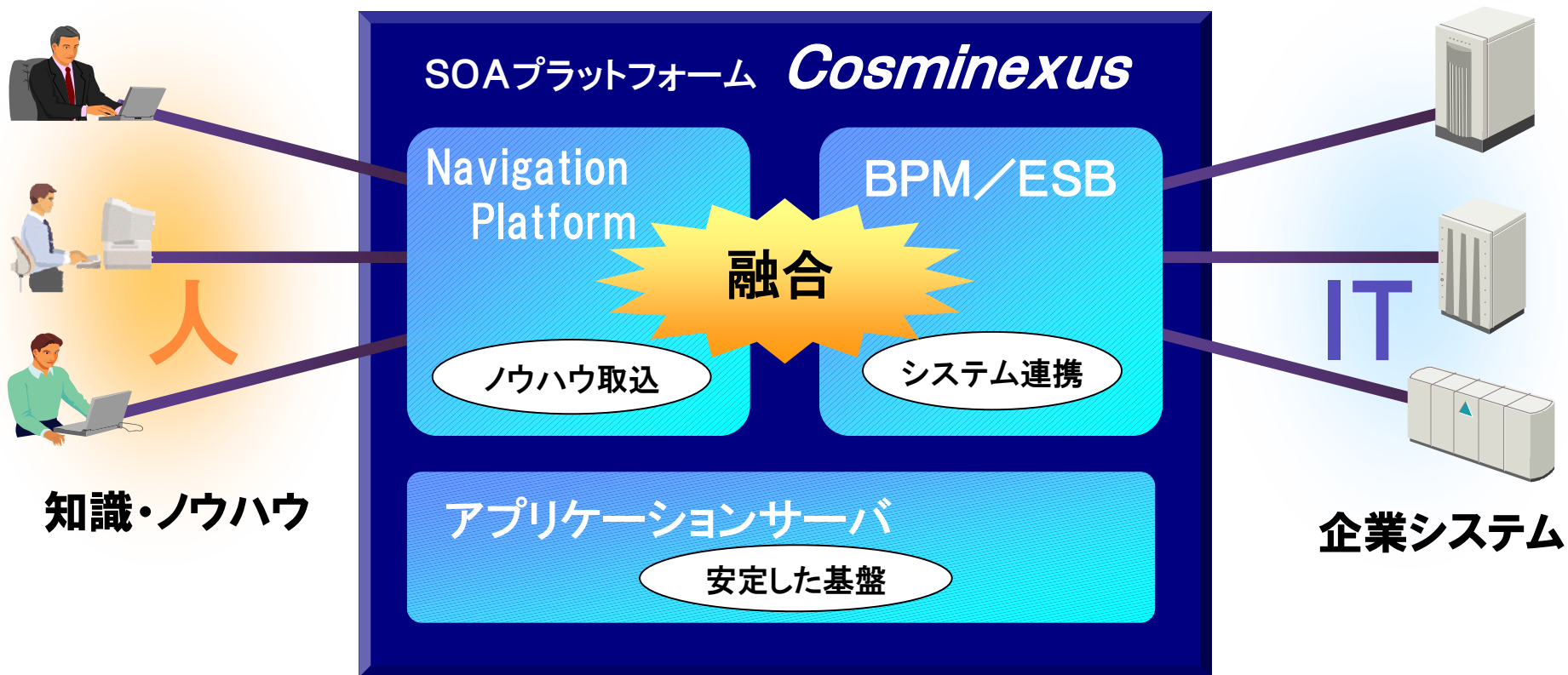
3

イノベーションを支えるCosminexus

3-1. 「SOAプラットフォーム」 Cosminexus

ポイント

安定した基盤の上で、知識・ノウハウを取り込み、システムと融合させ、イノベーションの創生につなげます。



3-2(1) 新製品「Navigation Platform」



属人的となっている知識・ノウハウを組織で共有して業務の質を高められないか？

ITpro EXPO AWARD
2008 Autumn
(エンタープライズ部門)
受賞



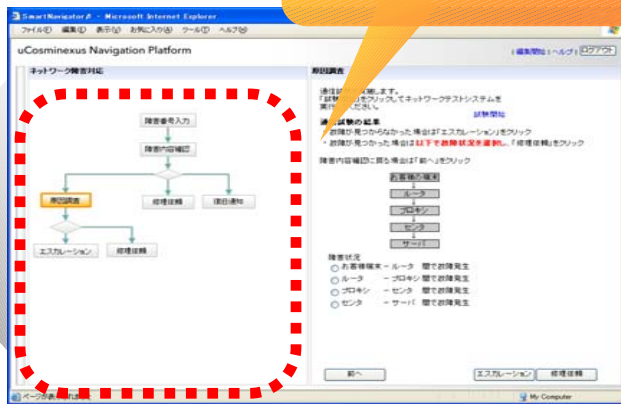
提案
ポイント

- ベテランの知識・ノウハウを「見える化」し組織で共有。
- ユースケースシナリオと画面を同時に作成できる簡単画面作成。

知識・ノウハウに基づいた
業務の実行

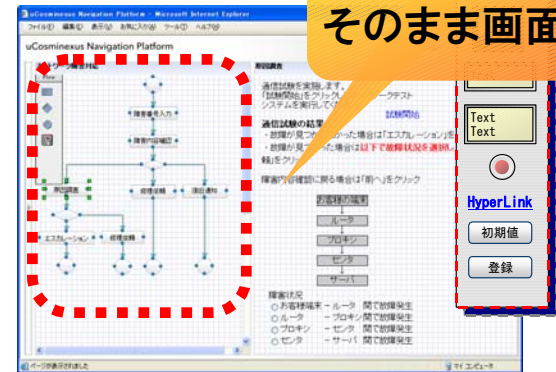
業務画面

フローチャートで
手順を「見える化」



知識・ノウハウの
取り込み

ユースケースを
そのまま画面に



FAQやマニュアルを
ベースに画面作成



ベテランの知識



マニュアル



FAQ

スクリーンをご覧ください

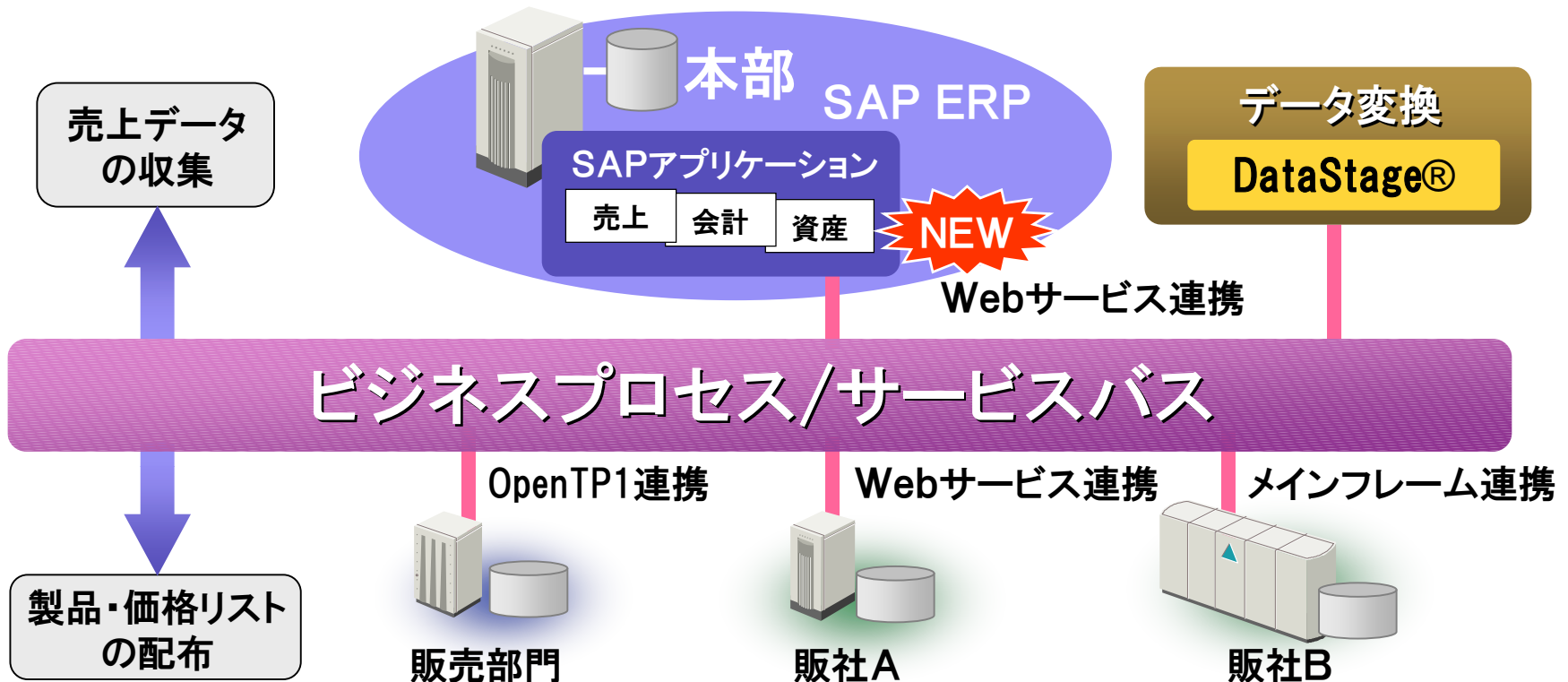
3-3. BPM/ESBの強化ポイント



様々な企業システムをシームレスな連携がしたいが...

提案
ポイント

- SAP ERPアプリケーションとWebサービスで連携。プログラミングレスで連携可能
- メインフレーム、OpenTP1で構築された既存システムとシームレスに連携可能。



3-4(1) アプリケーションサーバの強化ポイント

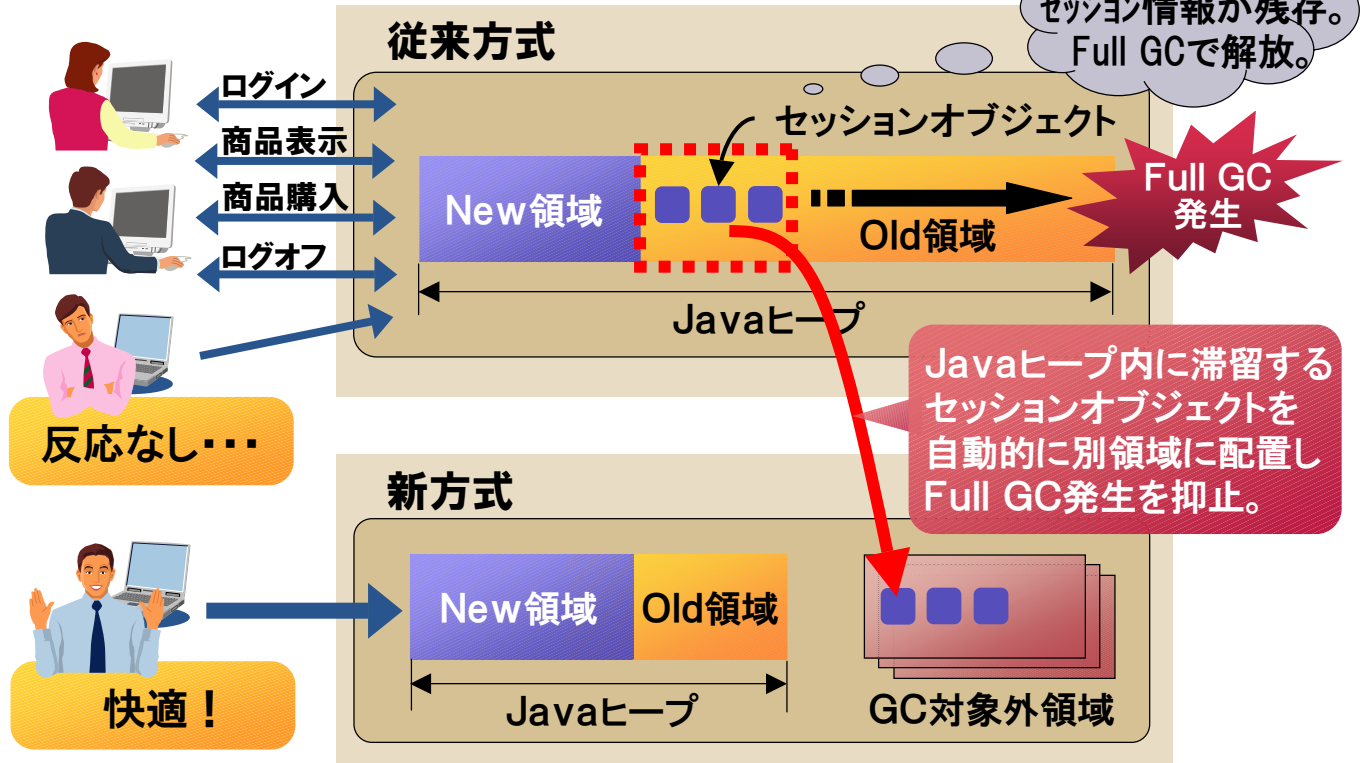
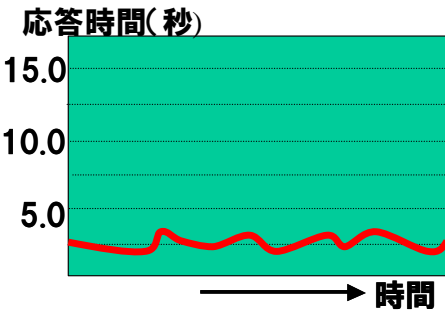
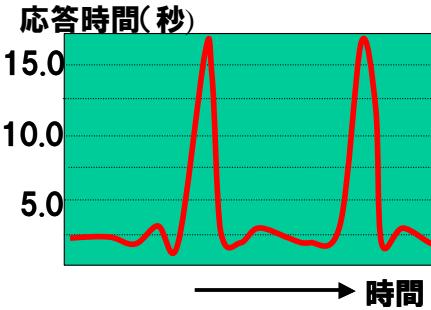


Full GCによるオンライン業務の一時的な停止は、何とかならないものだろうか...

業界初! (*)
Full GCレスを実現

ポイント

- Webアプリケーションの変更無く、Full GCの発生を抑止。Full GCによるオンライン業務の一時停止を解消します。



3-4(2) サービス/業務の利用者にとっての効果

Stop the Worldが解消されることで、、、

- Webシステムを快適に、かつ安心して利用できます。
- サービス時間の制約もなくなり、24時間いつでも利用できます。

予約完了画面が表示されるはずなんだけど、、、

【予約完了画面】

予約番号: AB012345
日立 太郎 様
ご予約承りました。

Stop the World !
30秒間反応なし
なぜ???

クリック



- Cosminexusは、お客様のビジネスの持続的な成長・発展を支えるために、SOAに基づく製品とサービスで、イノベーションを支える取り組みを推進してまいります。

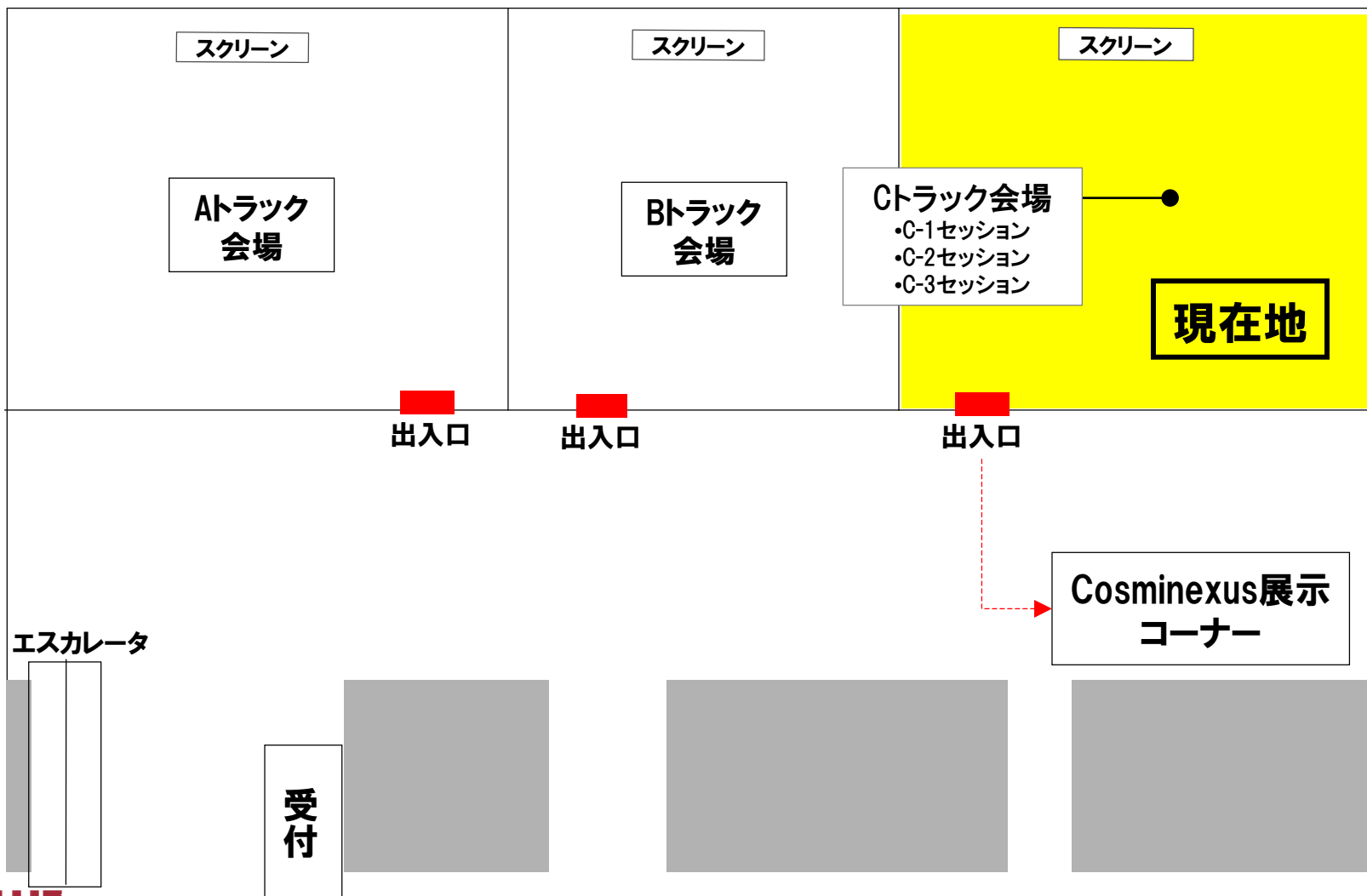
● 日経ソリューションビジネス 2009年
 第11回パートナー満足度調査
 アプリケーションサーバー部門 **2年連続1位**



● 日経コンピュータ 2008年
 第13回顧客満足度調査
 Webアプリケーションサーバー部門 **1位**



ぜひ、Cosminexus展示コーナーにお立ち寄りください。



《謝辞》

- uCosminexus Service Platform、uCosminexus Service Architect、uCosminexus Application Server、uCosminexus Developerは、経済産業省が2003年度から3年間実施した「ビジネスグリッドコンピューティングプロジェクト」の技術開発の成果を含みます。

《他社所有名称に対する表示》

- **DataStage**および**QualityStage**は、**IBM Corporation**の商標です。
- **SAP**、および記載されているすべての**SAP**製品およびサービス名は**SAP AG**のドイツおよびその他世界各国における登録商標または商標です。
- **Java** 及びすべての**Java**関連の商標及びロゴは、米国及びその他の国における米国**Sun Microsystems, Inc.**の商標または登録商標です。
- サントリーは、サントリー株式会社の登録商標です。
- 伊右衛門は、株式会社福寿園の登録商標です。

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。